

30年度大岡小学校 5-3 クラスの学びを発信します！

みんな にっこり パネルシアター！

この1年、大岡の時間を取り組んでいく中で、「自分たちも相手も笑顔になれる」「楽しむ」「人の役に立つ」ことを大事にしていくことが決まりました。また、子どもたちの中から、「人前に出て発表をしたい」という気持ちが強く、発表できるものにしていくことになりました。朝の会の時間に担任がパネルシアターを使って読み聞かせをしていたことから、パネルシアターに興味をもつようになりました。さらに、近隣の幼稚園から、年長と遊んでくれないかという誘いを受け、そこでパネルシアターの公演をみることができました。そこでの幼稚園の先生の公演や、園児の反応、実際に手作りの絵人形などを見せてもらった子どもたちは、自分たちも見ている人も「みんな」が楽しめるパネルシアターを演じようということになりました。



さっそくパネルシアターを演じようとする子どもたち。まずはもともとある作品を低学年に演じることになりました。実際に台本を手に取り演じてみると、役になり切ったり、ナレーターなど分かれてみたり、歌を演奏したりなど、自分たちなりに工夫を取り入れている様子がみられました。さらに、パネルシアター作家の松家まきこさんから教えてもらった、相手との「関わりポイント」も取り入れ、低学年へ公演をしました。公演回数を重ねるごとに、相手の反応を生かして演じる姿がたくさん見られました。

子どもたちの中で、オリジナルの作品を作りたい、園児たちに見せたいという気持ちが高まっています。「関わりポイント」を用いてオリジナル作品を作っていく過程がとても楽しみです。

